

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	回答 なし	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	95%	5%			現在は各訓練室に活動を分けて安全に過ごしておりますが、今後もコミュニケーション・心のケアの支援をする上で個別化を重視し、活動等のスペースが確保できています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	5%		5%	職員の体制は指定基準を満たしていますが、今後はいっそう職員の専門分野での経験と専門性を持った職員が支援を行なっています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	85%	5%	10%		現在バリアフリー化が必要な利用者様はおりませんが、今後受け入れを検討する際には環境設定を行い、利用者様が過ごしやすい環境整備を整えていきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%				評価ツールを使用し認知発達面・発達に必要な領域や他者と関わる評価を実施し、アセスメントでは保護者の思いを聞き取り、評価と照らし合わせて支援計画を作成しておりますが、今後は研修を重ねより正確なアセスメントに努めます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	95%	5%			季節に応じた行事など利用者様の目標や興味関心に合わせて課題を作成しておりますが、今後も利用者様の興味関心が引き出せる活動を検討していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	48%	42%	10%		高校生が見学に来られた際に交流を持つ事ができましたが、コロナ状況を鑑みて地域との交流の場を作ってまいります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				支援計画作成時は面談・サービス担当者会議にて必ず説明させて頂いています。また、利用者負担についてもお迎え時に説明させて頂いておりますが、より分かりやすい説明に努めます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				定期的な面談でお伝えしたり、利用者様の当日の個別メニューを玄関に設置し、保護者に見て頂きお迎え時に説明させて頂いておりますが、今後はライン等も活用して積極的に内容発信してまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	85%	10%	5%		保護者との面談は随時受け付けていますが、今後は専門の資格を有した職員や職

						員間で情報を共有し、より迅速かつ適切に対応させていただきます	
10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28%	57%	15%		コロナウイルスの関係で開催する事ができませんでしたが、今後は保護者同士の連携が取れるよう考えています。	
11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%	10%			迅速かつ適切な対応ができるよう聞き取りをし、学校や職員間で情報を共有して専門性を持つ職員が客観的に助言できるようにしておりますが、今後は他機関との連携を深めより包括的に支援が届く様にまいります。	
12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				保護者ヘラインでの情報伝達や利用者様の支援の様子を送信し、保護者とのコミュニケーションをとっていますが、今後はブログの頻繁な更新等も行なってまいります。	
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	95%	5%			ホームページやトム・ソーヤ通信、ラインで発信しておりますが、ツイッター、インスタグラム等 SNS 発信も今後は行ってまいります。	
14	個人情報に十分注意しているか	95%	5%			写真や作品の名記については保護者様に確認をとっていますが、研修を重ねより厳重な秘密保持に努めてまいります。	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	85%	10%		5%	各マニュアルを作成し、玄関に掲示してご覧いただけるようにしていますが、今後も研修や情報集を通して感染防止対策等の精度をあげてまいります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	80%	15%		5%	避難訓練を実施し、避難経路場所の確認や玄関に避難経路図を貼りヘルメットの設置を行っていますが、情報発信をより心がけてまいります。
満足度	「17	子どもは通所を楽しみにしているか	90%	10%			利用者が楽しく安心して過ごせる居場所を提供し、今後はプログラムを拡充しより幅広くご満足いただける体制にまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%				ご満足いただけているとお言葉が励みになります。今後も、保護者様と共に利用者様の成長をお手伝いさせ

						て頂きたいと考えています。嬉しいご報告やご相談等がありましたらいつでもお声掛けいただけたらと思います。
--	--	--	--	--	--	---

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。